

番号	3
事業名	社会福祉一般経費（松阪市災害弔慰金等支給審査委員会委員報酬等）
予算額(主な支出)	140 千円
特定財源	
事業の概要	<p>「松阪市災害弔慰金の支給等に関する条例」へ災害による負傷の悪化や避難生活等の身体的負担による疾病などの災害関連死の判断を行う災害弔慰金等支給審査委員会の設置を新たに追加する。また、「松阪市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例」に災害弔慰金等支給審査会委員報酬日額 10,000 円(審査 1 件につき 2,500 円を加算)を新たに追加する。</p> <p>●松阪市災害弔慰金等支給審査委員会 委員 6 人 ・医師 3 人、弁護士 2 人、市職員 1 人</p> <p>●補正予算 ・委員報酬 40 千円(10,000 円×4 人×1 回) 委員 6 人の内 2 人は、松阪市特定任期付職員(弁護士)、松阪市職員であるため対象外 ・研修にかかる講師への謝礼 100 千円</p>
事業の背景など	<p>災害弔慰金は、地震、暴風、豪雨等の国が定める自然災害で死亡された遺族に対して、死亡された方が世帯の生計維持者の場合は 500 万円、その他の場合は 250 万円が支給される制度である。</p> <p>対象は、地震や水害での建物の倒壊や津波などによる直接的・物理的な原因での死亡や、災害による負傷の悪化や避難生活等の身体的負担、疾病などによる災害関連死の方も支給対象である。</p> <p>災害関連死の判断は、専門的知見が大きいことから医師や弁護士等の有識者等で構成する災害弔慰金等支給審査委員会を設ける必要があるため。</p>
目的・効果など	いつ起きてもおかしくない南海トラフ地震に備え、平時から審査会組織を立ち上げておくことで、いざという時の災害関連死の迅速な認定につなげていく。
事業スケジュール	年度内に災害弔慰金等支給審査委員会を開催し、委員委嘱や災害関連死の対応について協議を行う。
添付資料	なし
備考	なし
担当課	健康福祉部 健康福祉総務課 電話 53-4089